

報道関係者各位

5/27（金）静岡県浜松市と 「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年5月27日（金）に静岡県浜松市（市長：鈴木 康友）と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



■浜松市環境部部長 藤田 信吾様 コメント

浜松市は、17.5kmにおよぶ砂浜と松林が広がる遠州灘海岸に面しており、この美しい海岸を守り、次の世代に受け継いでいかなければなりません。

浜松市では、子どもたちの環境に対する意識を喚起し海洋プラスチックごみ問題解決への行動に繋げるため、小学校で環境劇を上演しており、ごみのポイ捨てをしないように啓発しています。さらに今年度からは、市役所庁舎内の自動販売機でペットボトル飲料の取り扱いをやめ、マイボトル、マイカップの使用を促進するため、ウォーターサーバーを設置しました。市が、プラスチックごみ削減の姿勢をPRすることで市民意識の変容に繋がっていきたいと考えています。

本日、多くの自治体と連携しているウォータースタンドと協定を結ぶことができたことは、本市の活動にも大変心強いものと思っています。ウォータースタンドとお互いに協力してマイボトル・マイカップの使用推進と啓発を行うことで、市民の皆さまがライフスタイルを見直していただけることを期待しています。

■協定の概要

浜松市は地球規模で海洋汚染をもたらしているプラスチックごみ問題の解決に向け、2021年に「浜松市使い捨てプラスチックの削減に関する方針」を示し、同市が実施する事業において使い捨て型の資源利用を見直し、必要性の低いワンウェイプラスチックの削減に取り組んで来られました。

この度の協定はプラスチックごみを取り巻く課題への総合的かつ迅速な対応に向け、同市が策定した「浜松市使い捨てプラスチックごみの削減に関する方針」に基づき、連携協力の下、市庁舎等におけるペットボトル等のワンウェイプラスチック製品の使用を抑制するとともに、プラスチックごみ削減の推進に取り組むことを目的としたものです。浜松市と当社は協定を締結し、市庁舎をはじめ市内各所の公共施設にマイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを設置します。また、ペットボトル等のワンウェイプラスチック製品の使用抑制について積極的に啓発し地球環境の維持と改善を図って参ります。

■浜松市の海洋プラスチックごみ対策

広大な遠州灘海岸と浜名湖を有する浜松市は、40年以上前から市民、団体、企業が参加する海岸の一斉清掃を継続して開催しています。また、海岸等を清掃するボランティア団体への支援を行うなど、海洋プラスチックごみ削減のための施策を実施されています。

当社は、同市の取り組みを後押しすべく市庁舎をはじめ公共施設にウォータースタンドを設置し、全世界的な喫緊の課題である海洋プラスチックごみに問題に対応するため、今後重要課題となるワンウェイプラスチックの削減において協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し住民や事業者らと連携を深め、地域と一体となり社会課題解決に貢献します。

■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、浜松市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取り組みの事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

※ 2022年4月満了

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)
2019年 9月	葉山町 (神奈川県)	2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	川崎町 (福岡県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 3月	多摩市 (東京都)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 4月	明和町 (三重県)
2021年 1月	館林市 (群馬県)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	上野村 (群馬県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	町田市 (東京都)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2021年12月	直方市 (福岡県)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)
2021年 4月	※春日部市 (埼玉県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)		
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)		
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)		

令和4年5月31日時点 

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 64 拠点 2022 年 5 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：武井 (たけい)
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>